

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成29年度事業 点検・評価調書

4- -16

4 -  
-16

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	公共交通機関内での対応の充実
	節	.ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	16 バス車内における佐渡金銀山PRの取組強化		事業主体	新潟交通佐渡(株)
	事業実施期間	H28～H34		関連団体
事業概要	【事業目的】	バス車内等で佐渡金銀山のPRを行うことで、世界遺産構成資産への関心と誘客を図る。		
	【事業内容】	島内及び、本土側のバス車内等で佐渡金銀山への誘客に向けた広報・PR活動を行う。		
⑳事業計画と実績	【29年度計画】	世界遺産登録へ向けたPRをバス車内、車外で実施する。 (ポスター、LED表示、音声案内等) 佐渡金銀山が絡むイベント、ツアー関係のPRポスターをバス車内に掲示する。		
	【29年度実績】	島内路線バス車内において「佐渡を世界遺産に」ポスターを掲示し、PR・周知を図った。 相川観光循環バスの一部車内では、世界遺産構成資産のDVD放送によりPR周知を図った。 市立新穂小学校6年生が佐渡市金銀山出前授業で学んだ成果を盛り込んだポスター6枚セットを路線バス2台の車内側面上部に貼り付け、乗客に向けてPRを図った。		
課題・今後の取組	【課題】	「佐渡を世界遺産に」の景観写真メインに代わる新しいデザインのポスターの掲示が必要である。 新潟側のバス車内広告について 車内広告掲載は基本、各バス会社有料である為、送付のみで掲載協力はいただけない 掲載依頼にあたっては交渉が必要になる。 上記実施費用の捻出(デザイン費、印刷費、車内広告費等) 当方は特段の予算立てをしていないことから、各方面との費用交渉が課題である。		
	【今後の取組】	世界遺産登録へ向けたPRをバス車内、車外で実施する。(継続して実施) (ポスター、LED表示、音声案内等) 佐渡金銀山が絡むイベント、ツアー関係のPRポスターをバス車内に掲示する。 (継続して実施) まずは最前線の空港～新潟駅～佐渡汽船、上越妙高駅～佐渡汽船車内でのポスター掲示を新潟側のバス会社へ依頼する。		
事業評価	【事業の達成度】 { a・(b)・c }	バス車内におけるポスター掲示、DVD映像の放映等、計画通りに行うことができたためB評価とした。		
	【事業実施の効果】 { a・(b)・c }	今年度は佐渡金銀山に関する児童の手作りポスターを車内に掲示するという新たな試みに取り組んだ。またこの取り組みをテレビ、新聞でとりあげてもらえたので、PR効果は抜群であり、今後の相乗効果につながる可能性も出てきた。		
	【総合評価】 { A・(B)・C }			

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。